令和3年出水期までの取組について (県管理区間)

【応急対策】

- 被災した河川のうち、緊急性の高い山田川や万江川等について直ちに応急工事を実施。(R2. 8月完了)
- 梅雨期に向けて河川巡視等において被災箇所を重点的に確認し、必要に応じて追加の応急対策を実施。(R3. 5月完了)

【災害復旧】

- 昨年7月から本年1月に終了した災害査定の結果、685箇所、約240億円(県市町村管理の河川・砂防)が事業採択。
- 現在、本復旧に向けて順次、災害復旧工事に着手。

【応急対策】

① 山田川・護岸欠損(人吉市)

R3.4月時点

② 万江川・護岸欠損(山江村)

R3.4月時点

凡例
● 応急対策の実施箇所

【災害復旧】

③ 小さで川・土砂埋塞災(錦町)

R3.2月時点

④ 免田川・土砂埋塞災(あさぎり町)

R3.2月時点

- 令和2年7月豪雨により熊本県が管理する支川(国による権限代行分を除く)に堆積した土砂約86万 m^3 (前回までの報告値:約79万 m^3)については、令和3年5月末に撤去を完了。
- 今後は、緊急浚渫推進事業債や防災・安全交付金等を活用し、計画的に河川の流下能力を維持・向上させていく。

- R2年7月豪雨において市房ダムに流れ込んだ流木については、R3年5月末までに撤去完了。
- 撤去した流木については、薪用材などとして地元住民に一部を配布。

流木捕捉状況(第2貯砂ダム付近)

第2貯砂ダム

湯山川

流木の提供状況

撤去箇所

流木捕捉状況(第1貯砂ダム付近)

- 令和2年7月球磨川豪雨により、被災した河川カメラ1箇所、水位計2箇所を令和3年5月末までに復旧を完了。
- また、新たに万江川で危機管理型水位計2箇所、河川カメラ2箇所を増設し、現在、球磨川水系の県管理区間では河川カメラ14箇所の映像、水位計22箇所の水位情報を「川の水位情報」等のサイトで配信。
- さらに、6月中に免田川で危機管理型水位計2箇所を増設予定。
- 川の水位情報 URL (<https://k.river.go.jp>) もしくは QRコード⇒